

科目群	科目区分等	科目名	担当教員名	対象学年次	学期
専門科目	2単位 保育の本質・目的	保育原理	上岡 紀美	1年次	春

授業のキーワード	子ども観 保育観 保育者像
授業の概要	保育とは何かという基本的なことについて学びます。また、子どもをどのように理解していくのか、子どもにどのように関わっていけばよいのかについて考えます。「保育実習ⅠA」の前提科目になっています。
期待される学習成果（目標）	1. 保育所保育指針を通して、保育における基本的事項が理解できる。 2. 子どもの発達過程を踏まえて、子ども観・保育観・保育者像が構築できる。 3. 保育及び子育て家庭が抱える課題に向き合い、支援のあり方を模索できる。

授業展開

	テーマ	内 容		テーマ	内 容
第1講	オリエンテーション	授業内容、受講に際しての注意事項、評価方法について	第9講	保育の評価	自己評価（保育所保育指針第4章2：保育の内容等の自己評価）
第2講	保育とは①	保育の意義、目的	第10講	子どもの健康と安全	健康・安全・食育（保育所保育指針第5章）
第3講	保育とは②	保育所及び保育士の責務（保育所保育指針第1章）	第11講	保護者支援	保育所及び地域における保護者支援（保育所保育指針第6章）
第4講	子ども理解①	子どもの発達（保育所保育指針第2章1：乳幼児期の発達の特性）	第12講	保育の専門性①	職員の資質向上（保育所保育指針第7章）
第5講	子ども理解②	子どもの発達（保育所保育指針第2章2：発達過程）	第13講	保育の専門性②	コミュニケーション力（傾聴・共感・発信）
第6講	子ども理解③	子どもにとっての遊び	第14講	保育の変遷	保育の歴史、現状、今後の課題
第7講	保育の内容	保育のねらい・内容・配慮事項（保育所保育指針第3章）	第15講	まとめ	授業内容の振り返り
第8講	保育の計画	保育課程及び指導計画（保育所保育指針第4章1：保育の計画）	定期試験		専門用語の理解、各論の基礎知識、保育に対する問題意識を問う記述式試験を行う。
評価方法		授業貢献度（50%）、提出物・定期試験（50%）			
使用する教科書（必ず購入してください）			参 考 文 献		
保育所保育指針 フレーベル館					